

15. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告致します.

●2024 年度の第 17 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は, テーマを「多重ゼータ値の深化と広がり (Developments of multiple zeta values)」, 組織委員長を金子昌信氏 (九州大学) として, 連続講義が 2025 年 2 月 10 日から 15 日まで九州大学 (西新プラザ) において, シンポジウムが 2025 年 2 月 17 日から 22 日まで近畿大学 (東大阪キャンパス) において開催される予定です. 詳しくは, 以下のサイトをご覧ください.

<https://sites.google.com/view/the17thmsj-si>

●2025 年度の第 18 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は, テーマを「測度距離空間における解析学, 幾何学および確率論 (Analysis, Geometry and Probability on Metric Measure Spaces)」, 組織委員長を桑江一洋氏 (福岡大学) として開催される予定です. 開催時期は未定ですが開催場所は福岡市内を予定しています. 決定されれば以下のサイトで告知されます.

https://www.cis.fukuoka-u.ac.jp/~sesaki/Kuwaae-Scientific_Research_S/index.html

●2026 年度 MSJ-SI テーマ公募について

2026 年度 MSJ-SI についてテーマ公募を行っております. 締切は 2024 年 5 月 31 日です.

MSJ-SI は, 以下の特徴を持ちます.

- 数学会から 200 万円の助成金が提供されます.
- 東アジアの数学会の協力のもとで, 韓国と台湾から限られた人数の大学院生・若手研究者が派遣されます.
- 専門家向けの講演とともに, 大学院生・若手研究者向け, あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行って頂きます.

応募される方は, 締切までに, 研究集会の

テーマ, 提案理由, 主要な講演者 (事前承諾不必要), ダイバーシティに配慮した点を学術委員会委員長までお送りください. また, 下記メールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします.

送付先: 日本数学会学術委員会委員長
河澄 響矢

電子メール: [kawazumi\(at\)ms.u-tokyo.ac.jp](mailto:kawazumi(at)ms.u-tokyo.ac.jp)

郵便: 〒153-8914 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院数理科学研究科

詳細については, 前々号に掲載の公募要領を参照して下さい.

(学術委員長 河澄響矢 記)